

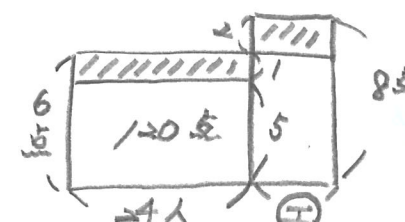
受験番号		氏名	
------	--	----	--

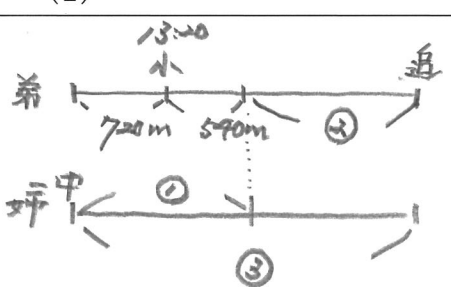


24B200

1	(1)	$5\frac{1}{2}$ (5.5)	(2)	11	(3)	33	(4)	/200	(5)	600
	(6)	4	(7)	15	(8)	38	(9)	8		

2	(1)	(2)	(3)
	(求め方) 直方体の体積は、 $18 \times 4 \times 10 = 720 \text{ (cm}^3\text{)}$ 三角錐E-ABDの体積は、 $4 \times 18 \times \frac{1}{2} \times 10 \times \frac{1}{3} = 720 \text{ (cm}^3\text{)}$ したがって $720 - 720$ $= 3600 \text{ (cm}^3\text{)}$ 答. 3600 cm³	(求め方) 4つの三角錐E-ABD、 直方体からひいておき、 1つの三角錐の体積は $\frac{1}{3} \times \frac{1}{2} \times 18 \times 4 \times 10 = 720 \text{ (cm}^3\text{)}$ したがって $720 - 720 \times 4 = 1440 \text{ (cm}^3\text{)}$ 答. 1440 cm³	(求め方) $4 \times 18 \times \frac{1}{2} \times 5 \times \frac{1}{3} = 360 \text{ (cm}^3\text{)}$ $4 \times 18 \times \frac{1}{2} \times 10 \times \frac{1}{3} = 720 \text{ (cm}^3\text{)}$ $(10+5) \times 18 \times \frac{1}{2} \times 4 \times \frac{1}{3} = 1080 \text{ (cm}^3\text{)}$ $(10+5) \times 4 \times \frac{1}{2} \times 18 \times \frac{1}{3} = 1080 \text{ (cm}^3\text{)}$ したがって $720 - 360 - 720 - 1080 \times 2$ $= 1080 \text{ (cm}^3\text{)}$ 答. 1080 cm³

3	(1)	(2)	(3)
	(求め方) 中央値が5.5なのは、 5点以下の人数が 20人であるから、 $1+1+4+6+\text{ア} = 20$ アは、8 答. 8	(求め方) (1) 6点以上は、20人 $\text{①} + \text{②} + 7 + 1 + 2 = 20$より $\text{①} + \text{②} = 10$と分かる。 最頻値が7点なのは、 $(\text{①} \text{ ②}) = (0, 10), (1, 9)$から 考えれば、(0, 10)は、 中央値が5.5にならないので、 $(\text{①} \text{ ②}) = (1, 9)$ 答. イ: 1, ウ: 9	(求め方) A組の平均点は7.5点、$\frac{24}{4} = 6$ (点) B組の平均点は7.5点、$5.8 + 0.2 = 6$ (点) ⑤を除く、B組の総得点は、120点、なの？ $2 \times \text{⑤} = 24$ $\text{⑤} = 12$  答. 12

4	(1)	(2)
	(求め方) 速さの比は、 3:2 なの？ $\text{①} = 1260 \text{ (m)}$ したがって $540 + 1260 \times 2 = 3060 \text{ (m)}$ 答. 3060 m 	(求め方) 速さは、 $3060 \div 51 = 60 \text{ (m/分)}$ したがって $540 \div 60 = 9 \text{ (分)}$ 答. 9 分
	(3)	(4)
	14 時 19 分	3780 m